

## 会 議 録

会議名 (付属機関等名)	川西市総合計画審議会(第8回)		
事務局(担当課)	総合政策部政策推進室政策課		
開催日時	平成24年9月13日(木) 午後6時30分から		
開催場所	川西市役所4階 庁議室		
出席者	委員	(別紙委員名簿のとおり) 加藤副会長、神田委員、藤村委員 欠席	
	その他		
	事務局	本荘総合政策部長、石田政策推進室長、飯田政策課長 片岸政策課長補佐、原政策課主任、稲治政策課主任 笠島政策課員	
傍聴の可否	可	傍聴者数	4人
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由			
会議次第	(別紙会議次第のとおり)		
会議結果	(別紙審議経過のとおり)		

# 川西市総合計画審議会委員名簿

平成 24 年 9 月 13 日現在

(敬称略、50 音順)

	委員氏名	役職等	選出基準	備考
1	上田 邦彦	川西市医師会副会長	市民団体等	
2	岡 英樹	市民	公募	
3	荻田 雅仁	川西市商工会理事	市民団体等	
4	小澤 良明	流域ネット猪名川幹事	市民団体等	
5	加藤 晃規	関西学院大学総合政策学部教授	学識経験者	欠席
6	神田 栄治	兵庫県立大学客員教授	学識経験者	欠席
7	金南 咲季	市民	公募	
8	斯波 康晴	市民	公募	
9	直田 春夫	NPO法人NPO政策研究所理事長	学識経験者	
10	田中 淑子	国際ソロプチミスト川西理事	市民団体等	
11	土山 希美枝	龍谷大学政策学部政策学科准教授	学識経験者	
12	中井 成郷	川西市PTA連合会長	市民団体等	
13	中上 直人	川西市社会福祉協議会地域福祉チーム	市民団体等	
14	中村 信行	川西市防犯協会会長	市民団体等	
15	新川 達郎	同志社大学大学院総合政策科学研究科教授	学識経験者	会長
16	福田 義久	川西市農業振興研究会長	市民団体等	
17	藤村 聡	阪急バス株式会社自動車事業部業務課	市民団体等	欠席
18	堀田 啓子	川西市文化協会川西合唱連盟	市民団体等	
19	水口 充啓	川西市消防団長	市民団体等	
20	三井 ハルコ	NPO法人市民事務局かわにし副理事長	市民団体等	
21	横田 茂	能勢電鉄株式会社総務部長	市民団体等	
22	吉永 京子	川西市コミュニティ協議会連合会長	市民団体等	

## 川西市総合計画審議会（第8回）会議次第

日時：平成24年9月13日（木）

午後6時30分～

場所：川西市役所4階庁議室

1 開会

2 議事

第5次川西市総合計画基本構想の策定について（答申）

3 その他

4 閉会

# 審 議 経 過

会 長	<p><b>1. 開会</b></p> <p>定刻を少し過ぎましたが、第8回川西市総合計画審議会を開会いたします。</p> <p>本日は、基本構想の審議の最終ということで、市長にもご列席いただいています。よろしくお願いいたします。</p> <p>本日も皆様におかれましては、ご多忙のところ、お集まりいただきまして、ありがとうございました。事務局とも話していたのですが、出席率の良い審議会で感謝をしております。とは言え、若干、ご欠席の方もおられますので、本日の委員の出席状況について事務局から報告をお願いいたします。</p>
事務局	<p><b>&lt; 出席状況 &gt;</b></p> <p>それでは、本日の出席状況についてご報告させていただきます。</p> <p>委員 22 名中、加藤副会長、神田委員、藤村委員よりご欠席の連絡をいただき、土山委員からはご連絡をいただいておりますが、遅れておられるようですので、現在の出席者は 19 名です。つきましては、会議開催要件である過半数の出席をいただき、本日の審議会は成立しておりますことをご報告いたします。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。加藤副会長、神田委員、藤村委員については欠席のご連絡をいただき、土山委員については出席のご予定ですが、遅れている可能性があるということでご案内をいただきました。</p> <p>それでは、本日の審議会は成立していますので、早速進めさせていただきたいと思います。毎回 90% 近い出席率ということで大変感謝をしています。</p> <p>最初に本日答申をさせていただく資料について、実は前回も何とか間に合わせたということでお約束をいたしまして、非常に厳しい日程で取りまとめを急ぎましたが、事前送付が間に合わず、委員の皆様方には大変申し訳ありませんが、本日ご覧いただくことになりました。恐縮ですが、ご了承いただければと思います。</p> <p>本日、いよいよ答申を行うというところまで参りました。この 6 月に議論を始めて、約 3 ヶ月間で 8 回という厳しい日程の中で議論をしていただきました。また、毎回の議論の中でも 3 時間を超える長時間にわたり、皆様方の熱心な議論をお願いすることになってしまいました。その成果が十分にこの答申に表われていればと願っているところです。</p> <p>前回の第 7 回では、最終答申案についてご審議をいただきました。その中で、「めざす都市像」「行政経営改革大綱」について、また全体の修正等も含めてご議論をいただきました。本日はそれらを、皆様方の前回のご意見、ご趣旨を反映する形で取りまとめています。これについては、できるだけ前回の議論の結論を反映したつもりですので、本日のところはご了承いただいて、答申にさせていただきたいと思っています。</p> <p>なお、前回までに申し上げましたように、もし重大な問題等、後にお気づきになられた点がありましたら、別途、改めて皆様方それぞれにご連絡を申し上</p>

	<p>げて、審議会としての何がしかの解決策を諮りたいと思っておりますので、その点もご了承いただければと思っております。</p> <p>それでは、このような手続きでご了解をいただければと思っております。これより答申とさせていただきますと思いますが、いかがでしょうか。よろしければ、早速、答申をさせていただきますと思います。</p> <p>(一同、了承)</p> <p>ありがとうございます。皆様方のお陰でここまで進めることができました。改めて感謝を申し上げます。そして、ようやく答申に至ったことを共に喜んでいただければと思っております。</p> <p>それでは、事務局から答申の準備をお願いいたします。</p>
事務局	<p><b>2. 議事</b></p> <p><b>(1) 答申</b></p> <p>それではただ今から、川西市総合計画審議会においてご議論いただきました内容について、会長から市長へ答申をしていただきたいと思います。</p> <p>それでは会長、大塩市長、よろしくをお願いいたします。</p>
会 長	<p>「川西市長 大塩民生 様</p> <p style="text-align: right;">川西市総合計画審議会会長 新川達郎</p> <p>第5次川西市総合計画基本構想の策定について答申</p> <p>川西市総合計画審議会規則第2条の規定により、平成24年6月5日付けで諮問のありました第5次川西市総合計画基本構想の策定について、本審議会として慎重に審議を重ねた結果、別紙のとおり答申をいたします。」</p> <p>この答申に基づきまして、是非、川西市の将来を本当に見通すことのできるような基本構想、そして基本計画を策定いただければと思っております。よろしくをお願いいたします。</p>
市 長	<p>ありがとうございます。</p>
事務局	<p>委員の皆様方には今からお配りいたしますので、しばらくお待ちください。</p>
会 長	<p>ただ今、お手元に答申を届けさせていただきました。ご覧いただいたとおり、諮問をいただいた第5次川西市総合計画基本構想について無事に答申をすることができました。繰り返しになりますが、委員の皆様方のご協力に改めて感謝を申し上げたいと思います。本当に知恵を絞り、場合によっては体力を振り絞って、この答申に漕ぎ着けるまでの議論をしていただいたことに深く感謝いたします。</p> <p>それでは、せっかくの機会ですので、お手元の答申書を眺めていただきながら、「ようやくここまで来たか」という感慨も含めて、各委員から一言感想をいただきたいと思います。市長もご列席ですので、皆様の思いもいただければと</p>

	<p>思っております。よろしくお願いいたします。すべての委員からお言葉をいただきたいので、恐縮ですが、委員名簿の順番で一言ずつお願いいたします。</p> <p><b>&lt;各委員から一言&gt;</b></p>
委員	<p>私は、前回と前々回のまとめの大事な時に欠席しましたので、最終的なところはわかりませんが、前半の討議で、いろいろな方面から建設的な意見がたくさん出たと思います。誰しものが「この川西市が良くなってほしい」という気持ちを持って、そこから湧き出てきた具体的な意見が随所に盛り込まれていると思いますので、他市の模範となるような良い答申ではないかと思います。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>このような場に出るのは初めてで、何を発言すればよいのかわからない中で、基本構想という大きなテーマについて話し合うのはとても難しいと思いました。自分なりの意見を持っていても、基本の基本になるところなので、どこまで発言してよいのか迷うところもありましたが、各施策に対しての意見では言いたい部分を言えたのでないかと思っています。</p> <p>これを基本構想として、これに沿った形でそれぞれ下ろして、いろいろなこと施策が進められると思いますが、その中で、また役に立てることがあれば参加したいと思いました。どうもありがとうございました。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>答申がなされた中で振り返りますと、不勉強な部分もありながら、もう少し理解した上で発言できればよかったと、まだまだ反省していることもあります。しかし、基本構想ということで、これで縛られるわけではなく、その年、その時の市民の気持ち、行政の思いによって変化していくものだと思います。したがって、まずベースができたというところで、これから1年1年実っていくような構想、計画、事業展開になれば、私の反省している部分も帳消しになるのではないかと思います。非常に勉強になりました。ありがとうございました。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>私は環境団体を代表して出席していますので、できるだけ環境面について発言したいと当初は考えていましたが、いざ会議が始まると、全面的にいろいろな点で気になるところがあり、たくさん発言させていただいたと思います。しかし、なかなか審議会意見として取り入れていただけませんでした。</p>
会 長	<p>申し訳ありません。</p>

委員	<p>いいえ、自身の至らなさを痛切に感じているところであり、これから先、またこのような機会があれば参加させていただいて、自分自身をますます鍛えていきたいと思っています。どうもありがとうございました。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。これからもいろいろとご意見をいただければと思います。それでは、次の委員、よろしくお願いします。</p>
委員	<p>私は市民公募委員でしたが、広報に3名募集という告知があり、これまで主体的に自分の住んでいるまちのことに関わったことがなかったので、少し関わりたいと思って応募しました。しかし、何か貢献できたかという、学ばせていただく方が大きかったと思っています。それでも20代前半の意見を少しでも言うことができたのではないかと思います。ありがとうございました。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしくお願いします。</p>
委員	<p>私も公募委員として参加させていただきましたが、本当に時間との戦いだったと思います。話は尽きなくて、もっと話したいような議題も泣く泣く置いて次へ進むという中で、毎回瞬く間に3時間が過ぎるとい、非常に充実した時間を過ごすことができました。</p> <p>地域の中でも参画と協働という形でいろいろな活動していますが、本当にこれからが大事だと思います。市民が主役となっている活動を展開していく中で、市民の力はまだ弱いし、どのようなアクションを取ればよいのかと手探り状態で進んでいますので、今回、皆さんで意見を出し合って作った答申書で学んだことを地域へ持ち帰って、参画と協働がアクションプランで実現できるよう、地域の一人材として、自分のできる範囲で頑張りたいと思っています。本当にありがとうございました。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしくお願いします。</p>
委員	<p>今回、かなりハードなスケジュールでしたが、市民の委員の皆さん方には大変熱心に議論していただいて、良い結果が出たのではないかと思います。特に、答申書はもちろんですが、意見集は非常に価値があるのではないかと思います。個人的な意見に分類されている意見もありますが、それぞれ酌むべきところが多く、内容的に役に立つのではないかと思います。</p> <p>グループ討議の中では司会進行もさせていただきましたが、時間に追い掛けられて、皆さん方の意見を十分にお伺いすることができなかった面もあったこととお詫び申し上げます。</p> <p>それから、今後は、市長と市の職員の方がいかにこれを実現していくのかということになりますが、それだけではなく、参画と協働という意味では、ここに来られている方だけでなく、皆さん方の周りにはいる市民の皆さんが「皆で</p>

<p>会 長</p>	<p>まちをつくっていこう」という気持ちを持たれてまちづくりに取り組まれると、川西は素晴らしいまちになっていくと思います。</p> <p>皆さん、どうもご苦労様でした。</p> <p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしくお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>ご存知のとおり、私は国際的なボランティア団体に従事しており、その世界に浸り切っていました。皆様と行政に関わり合いを持たせていただくことになり、「何もわかっていなかった」「世間を知らなかった」と痛感しました。片方の目では世間を見ていないことに気づき、皆様と話し合いをしているうちに、もっと両方の目を開けて、大きな視野に立って、世界を見ていかなければならないということを経験させていただきました。この審議会が良い学習の機会になったと本当に喜んでおります。ありがとうございました。</p>
<p>会 長</p>	<p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしくお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>これまで、ありがとうございました。総合計画や市民参加で作っていく計画、条例に関わらせていただいていることでもありますが、今回は時間と回数に限りがある中で、とにかく煮詰めた議論をして参りましたので、川西市のことを大事に思う皆さんの思いを非常に強く感じました。それは川西市役所という行政組織ではなく、川西市という場でつながっていて、そこで暮らしている人々、目の前にいる近しい人たちの営みを大事にし、それだけ地域のこと、未来のことを考える真剣な眼差しだといつも感じていました。その眼差しを感じることで、私自身も川西市に対して以前よりも近しい気持ちを持つことができました。それは、皆さんと議論や対話をしたお陰だと思っています。</p> <p>行政計画としての総合計画は、担い手がいなくても、市が責任を持ってしなければならないことは何かという計画ですが、市の責任で行うところと、それを超えて、市民参加の中で逆に市ではできないところ、市民だからできて、それが川西市にとって非常に重要なところを議論するという、総合計画のつくり自体が、議論されていた委員の眼差しを強く感じる要素ではなかったかと思っています。</p> <p>班別討議では進行をさせていただきましたが、話が長く、仕切りも長かったので、班の他の方にはいろいろとご迷惑をかけるような長時間の議論をさせていただきました。そのことを通じて、私自身は勉強をさせていただきました。改めてお礼を申し上げたいと思います。</p> <p>川西市の持続可能な市役所と持続可能なまちづくりの中で、今回の答申が活かされることを心から願っております。ありがとうございました。</p>
<p>会 長</p>	<p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしくお願いします。</p>



委員	<p>お疲れ様です。PTA を代表して出席させていただき、PTA の目線で、PTA のお父さん方、お母さん方が理解できるような形になればよいと思いつつ、話をさせていただきました。本当に良い勉強をさせていただきました。PTA の代表でいろいろな会議に出席させていただきますが、非常に崇高な、レベルの高い会議だったと感じました。</p> <p>これからの計画については、先々のことばかりではなくて、いつでも振り返って後ろを見てもう一度考え直すことを実行していただければよいと思います。「いつでも振り返って構わない」「振り返って考え直そう」という形の実行を、是非、お願いしたいと思います。ありがとうございました。</p>
会長	<p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしく申し上げます。</p>
委員	<p>皆様、お疲れ様でした。私は社会福祉協議会からこの会議に出席させていただきましたが、振り返りますと、5月の下旬に、上司から「若い意見が必要だ」ということで任命されて、この会議に出させていただいたと思います。本当にタイトなスケジュール、また長時間にわたる会議の中、各方面から出られている皆さんの意見を伺い、非常に勉強をさせていただきましたし、貴重な経験をさせていただいたと思っております。</p> <p>また、恐らく、皆さんは言い切れなかったこと、伝え切れなかったことをたくさん胸の中にしまって帰られると思いますが、そういう思いも本日答申した文章の中に、見えないながらも載っていただければと思います。どうもありがとうございました。</p>
会長	<p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしく申し上げます。</p>
委員	<p>お疲れ様でした。私は防犯協会という団体から出席させていただいて、第6回、第8回は体調が悪くて欠席してしまい、大変申し訳なく思っております。</p> <p>生まれてからずっと川西市に住んでいますが、これほど川西市のことについて時間をかけて真剣に話し合ったのは初めてです。防犯協会ですから、「安全・安心のまちづくり」くらいを考えればよいのではないかという気でしたが、そうではなくて、これだけ全般にわたって考えさせていただき、また、いろいろな意見も出させていただいたのは初めてでしたので、川西市のことを非常に真剣に考えた、今、思っています。</p> <p>また、22名の委員の方々にはいろいろな方がおられます。若い方も、年輩の方もおられて、非常にこのメンバーは良かったと感じています。これを一つの契機に何かできないかと思ったりもしています。</p> <p>平素は「安全・安心のまちづくり」という言葉をいろいろと使いますが、これほど「安全・安心とは何か」「安全・安心のためにどうすればよいのか」と考えたことはなかったのが事実です。自分自身、勉強させていただきましたし、この会に委員として出席させていただいて、本当に良かったとつくづく思っ</p>

<p>会 長</p>	<p>おります。どうもありがとうございました。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしくお願いします。</p> <p>皆さん、どうも御苦労さまでした。この総合計画は第 5 次ということで、私は第 4 次まで何ら認識がありませんでした。</p> <p>それから、この審議会の立場については、前工程でワークショップなどをいろいろと行われていましたが、それ以上に事務局の方がよくここまで作っていただいたということで感謝しています。90%以上出来上がっています。そこで「専門的な意見を述べよ」と言われても、出来上がり過ぎていたので、私は何も言うことはありませんでした。</p> <p>ただ、皆さんも言われていましたが、工程を見ると審議時間が 2 倍かかっていますので、この辺りはもう少し考えてもよいのではないかと思います。皆さんにはこの場をお借りして感謝を申し上げます。ありがとうございました。</p>
<p>会 長</p>	<p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしくお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>私は最初、総合計画審議会委員の任命を受けた時は、気負いがあって「どうしようか」と思いました。特に名簿を見ますと、文化の代表は私一人でしたので、自分が文化を全部背負わなければならないような思いがあり、いろいろな方に相談に行きました。特に、川西音楽家協会会長の景山先生など、何人かの方に「どうすればよいのか」と尋ねましたところ、「川西は文化の豊かなまちなので、今までしてきたことと、これからどのようにしたいのかという方向性を持って、自分の思いを伝えればよいのではないか」という助言をいただきました。</p> <p>それでこの会議に出席したのですが、文化だけではなく、多岐にわたって、川西すべてのことを学ばなければならないし、私自身も教育に携わってはいましたが、「他の分野において学んでいなかった」という思いを持ちました。いろいろな会に出て参りましたが、今までで一番ハードな会議だったと思います。時間的にも、最初から 10 時終了を覚悟しているという、本当にハードな会議でした。</p> <p>私は川西に住んで 42 年になりますが、「わがまち川西」「第一のふるさと川西」という思いで、人に対して「川西は良いところです」「特に文化はとても盛んです」と誇れますし、人に勧めたいまちです。やはり、住んでいる 16 万人余の人たちが「このまちは安心して、心豊かに過ごせるまちである」という実感が持てるまち、総合計画の答申にも出ていると思いますが、一人ひとりのそういう願いや思いが伝わっていくまちにしてほしいと思いますし、私もこのまちに住み続けて、共に学んで楽しく過ごしていきたいと思っております。</p> <p>本当にありがとうございました。事務局の方はお疲れ様でした。</p>

会 長	<p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしくお願いします。</p>
委員	<p>皆さん、お疲れ様でした。私も基本構想という大きな会議に出させていただくのは初めてですが、基本構想に大きな柱があることを勉強させていただきました。</p> <p>消防団は市のお世話になる立場で、「もう少し何かすればよいのではないか」というところを探すのが難しく、皆さんのお話をいろいろと伺う中で、上は大体わかるのですが、底がなかなか難しいという気がしました。</p> <p>他の委員も言われたように、皆さんに安全・安心して暮らしていただけるように、このようなことは続けていただきたいと思っております。</p> <p>勉強をさせていただきましたので、このような経験を我々も皆さんに伝えていきたいと思えます。ありがとうございました。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしくお願いします。</p>
委員	<p>私は川西で活動する NPO 法人のいろいろな意見を反映するという立場で参加させていただいたと思っておりますが、とにかくタフな会議でした。毎回 3 時間を切ることはなかったと思えます。しかし、その分、濃密な時間でした。普段はいろいろな NPO 法人の方や市民活動団体の方々の話を聞く立場にありますが、この審議会では市内の多方面で活動、活躍しておられる皆さんのお話を直に聞くことができたことが、何よりも非常に勉強になりました。このような形で地方分権・地域分権として、地域で皆が顔と顔を向かい合わせながら活動を進めていく時代が本当に来ていることを実感しました。</p> <p>また、中間支援 NPO の我々は、日々いろいろな相談を受ける立場にありますが、起業の相談が非常に増えています。それも 30 代、40 代の女性がとてもやる気を持っていて、「何かしたい」という声が非常に多くなっています。我々中間支援は、そのような声をつなぎながら、そして、この総合計画のこれからの 5 年、10 年にその思いを乗せさせていただきながら、日々、取り組んでいきたいと思っております。このまちは可能性のある、潜在力のあるまちだと思います。皆でこれからも力を合わせていきたいと思いました。</p> <p>最後に、会長をはじめとする委員の皆様、事務局の皆様、本当にお疲れ様でした。事務局業務がメインの NPO なのでどれほど大変だったかと想像いたします。本当にありがとうございました。感謝申し上げます。</p>
会 長	<p>ありがとうございました。それでは、次の委員、よろしくお願いします。</p>
委員	<p>最初にお礼を申し上げたいのですが、この 8 回の審議会を通して、会長に引っ張っていただき、事務局の方々にも支えていただいて、そして審議会の皆さんと一緒に 8 回も討議をさせていただくという良い機会を与えていただきまして、本当にありがとうございました。</p>

	<p>今回、私は8回の審議会を通して、川西のまちの良さ、抱える問題点を改めて勉強させていただき、それらをすべて含めて川西市のことをさらに好きになりました。</p> <p>能勢電鉄は来年4月13日で開業100年を迎えます。次の100年に向けて、参画と協働というキーワードの下、新しい川西市の構想と共に地域の皆さん、当社の沿線の皆さんと一緒に発展していきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。</p>
<p>会 長</p>	<p>ありがとうございました。それでは、最後、よろしく願います。</p>
<p>委員</p>	<p>それでは委員の最後を締めさせていただきますが、皆様のご意見を伺っておりますと、すべてお話ししていただいたように思います。私はコミュニティを代表して出席させていただきましたが、当初は「随分難しい話だ」と思い、正直なところ、ついていけないところもありました。しかし、原点に戻りますと、皆が「川西市を良くしよう」「良いまちにしよう」という同じ気持ちであることがわかり、コミュニティの立場からすると、今は、これが一番深いつながりになっていくのではないかと考えています。</p> <p>この原案が通って下に下ろされて、コミュニティ、自治会、地域の皆さんへと流れていく中で、めざす都市像「であい ふれあい ささえあい 輝きつなぐまち」が一日も早く実現しますよう、その時まで私は生きていればよいと思いつながりながら、そのような流れの中で、非常に良い勉強をさせていただきました。これからコミュニティに関わっていく中で、もっとこれを下ろして、皆さんの意見がたくさん出て、それが反映されるように努力したいと思っております。</p> <p>長時間の会議でしたので、普通ならその間に眠りそうになりますが、気の抜けない会議で、正直なところ、次の日に起きるのが辛い時もありました。</p> <p>会長、ありがとうございました。事務局の皆様、ご苦勞様でした。皆様との出会いができましたので、今後ともよろしく願いいたします。</p>
<p>会 長</p>	<p><b>&lt;会長から一言&gt;</b></p> <p>ありがとうございました。皆様方から貴重なご感想、あるいは、貴重なコメントもいただきました。また、お礼の言葉や感謝の言葉もいただきました。本当にありがとうございました。もちろん、この結果については、多くの方々から「ここまでやった」「できた」という満足感も伺いましたが、一方では「あれもやり残した」「これもやり残した」というご不満もたくさんあると伺わせていただきました。</p> <p>この基本構想は、ある意味では、これからのまちづくりに向けての出発点です。そして、我々のこの答申は、市長の諮問に対して答申をさせていただいた、言わば、これからの議論のためのワンステップと理解していただければと思います。</p> <p>後程お話がありますが、これから我々の答申を踏まえて、いよいよ構想が具</p>

体的に出来上がっていく、最後のプロセスが始まることとなります。その中でも、改めて多くの方々のご意見を反映させていただく機会、パブリックコメントの機会等々もあろうかと思えます。そのようなところでも、この審議会に委員として関わって来られたことを活かして、積極的に参画を進めていただければとも思っております。

もちろん、ここまで本当に重要な議論を重ねていただきましたので、これが最大限活かされるような基本構想になればよいと、私自身は思っています。この議論のプロセスについては、なかなかここまで濃密な議論をする機会はないのではないかと考えています。その中で、一人ひとりには川西市全市民からすればほんの一握りの市民の方々ですが、同時に全市のこと、全市民のことを考えて議論していただいていたものと思っています。いわば市民の立場を代表して、そして、そのような強い気持ちを持って参加していただきました。多分、川西というこの地域を、このまちを、皆さん方委員の方々一人ひとりが改めて大好きになられたのではないかと考えています。

この基本構想、そして、それに基づいて、今後、総合計画や行政の基本計画、または様々な実施計画が出来上がっていくこととなります。もちろん、行政がやるべきこともたくさんありますが、同時にこの基本構想の精神は、先程来、皆様方からもありましたように、何よりも川西市のすべての市民のものだと考えていただきたいと思います。市民の計画として、この基本構想づくりに関わっていただきましたし、そして、その成果を市民の方々、皆で共有したいという思いで、ここまで参加していただいていると思います。

もちろん、本当の意味ですべての市民のものになるには、まだまだ、いろいろな手続き、様々な努力が必要であることは承知しておりますが、これからの川西市、このまちをつくっていく出発点、あるいは、とても大切なプラットフォーム、次に向けての土台ができたのではないかと考えております。

改めて、委員の皆様方に、ここまでご議論に積極的に関わっていただいたことに対して御礼を申し上げます。ありがとうございました。併せて、ご苦労をかけました事務局の方々、また、関連してご参加いただいた市役所各関係の方々、ご協力いただいたコンサルティング会社の皆様方にも御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

ここで、一旦、マイクを事務局にお返しいたします。

事務局

ただ今の答申、並びにご感想を受けまして、委員の皆様に対しまして大塩市長からご挨拶申し上げます。

#### <市長挨拶>

市長

改めまして、皆様、こんばんは。市長の大塩民生です。ただ今、会長から答申をいただいたところです。

6月5日だったと思いますが、私の方から委員会の皆様方に諮問をさせていただきました。以来、本日で8回目ということで、先程来、委員の皆様方のお

声を拝聴しますと、「本当に厳しかった」「スケジュール的にきつかった」ということをたくさん伺いました。そのような中で本当に熱心に議論をいただき、その成果を、今、お預りしたところです。本当にありがとうございました。感謝申し上げます。

今、いろいろなことが言われております。国を見ましても少子高齢化という大変な問題を抱えていますし、経済的にも大変な問題も抱えているわけですが、川西市を見ましても国と同じことが言えるような状況で、全国よりも少し早く高齢化が進んでいます。

そのような中で、「これからまちづくりをどうしていくのか」ということを、しっかりと捉えていかなければなりません。傍観しては、そのような流れに乗り遅れますので、しっかりとそのようなことにも対処していきたいという思いです。

また、その一方で、社会構造は複雑化し、行政に対する期待が大きい反面、今の経済情勢などから考えますと、財政力の縮小は否めないところです。しかし、そのようなことをすると、市民の期待度と財政力が反比例して大変厳しい運営をしていかなければなりません。そのような状況下であることも事実です。

ただ、そのような悲観的な思いだけではなく、我々のまちには非常にいろいろな資産、資源があります。この審議会で委員としてしっかりと川西のことを考えて議論していただいた皆様方をはじめ、自治会、コミュニティ推進(連絡)協議会、地域福祉委員会、ボランティア団体の方々など、川西にはまちを思っていていただいている方が大勢おられます。地域の縁や絆を大切にすることが、昨年の東日本大震災から見直されていますが、川西市においては従前より、そのような志を持たれている方がたくさんおられます。本当に有難いことであり、貴重な資源だと思うところです。

私も昨年より、地域分権元年ということで、「地域のことは地域でお願いをしていこう」と述べておりますが、それはやはり、そのようなベースがあるからこそ発信させていただいていることですので、それを進化させていきたいと思っているところです。

今、頂戴しました答申につきましては、先程の皆様方の意見からも、今後の行政にとって、「行政と地域がより協働していこう」ということが言われているということで、改めて私自身も自覚をしたところです。

今後は、本日、皆様方からいただいたこの答申の趣旨を十分に尊重し、運営して参りたいと思っております。皆様からご指摘をいただいたように、「『絵に描いた餅』に終わっては意味がない」というのは当然のことです。

今の時代はポピュリズムと言いますか、時代の流れは読まなければなりません。流ればかりを気にして、しっかりと根付かないのはいささか気になるところです。私は「不易流行」という言葉をよく使います。時代の流れに乗る「流行」は大事ですが、忘れてはならないものとして「不易」の部分もしっかりと捉えていきたいと思っております。

そのような意味からすると、本日いただいた答申書は、これからの川西市の

	<p>基本をしっかりと答申していただいていると思いますので、それに基づいて、そこからどれだけ枝葉を増やしていくかということが大事であると思います。これに基づきまして、私をはじめ、職員一丸となって、総合計画の立案、実行に移して参りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>最後になりましたが、本当に皆様方には長時間、タイトなスケジュールの中でありがとうございました。先程も声がありましたが、「これが終わりではなくて、いろいろな機会があれば」という言葉もいただきました。本当にありがとうございます。そのような思いにも甘えさせていただきながら、これからの市政の推進について、ご協力を賜ることができましたら嬉しく思います。</p> <p>是非、健康にも十分ご留意いただきまして、今後とも皆様方がご活躍されることを祈念いたしまして、簡単ではございますが、私からの御礼の言葉とさせていただきます。本当にありがとうございました。</p>
<p>会 長</p> <p>事務局</p>	<p>ありがとうございます。大塩市長には、我々の思いをしっかりと受け止めていただいたと思いますし、また、丁寧なお言葉をいただきました。本当にありがとうございました。</p> <p>それでは、今後、全体のスケジュールがどのようになるのか、すでにご案内をさせていただいているところもありますが、それも含めまして、事務局からご連絡をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p> <p><b>3. その他</b></p> <p>それでは、事務局より、最後の事務連絡を3点だけ手短かに申し上げます。</p> <p><b>会議録について</b></p> <p>まず、1点目は会議録についてです。第6回～第8回までの会議録案について、後日、まとめまして、皆様へご送付させていただく予定としております。大変お手数ではございますが、引き続き、校正をよろしくお願いいたします。</p> <p><b>今後の策定スケジュールについて</b></p> <p>2点目は、今後の策定スケジュールについてです。本日、答申をいただきました内容について、市としましては、これから早急に答申内容を基本構想の原案へ反映させるという作業を行います。</p> <p>その上で、9月20日(木)から基本構想(案)についてパブリックコメントを実施し、市民の皆様から広く意見を頂戴して、12月市議会へ上程する運びで作業を進めて参ります。</p> <p>一方、基本計画につきましては、基本構想とは別に、予定では11月下旬からパブリックコメントを実施する予定です。</p> <p>いずれにしましても、委員の皆様に対しましては、適宜、文書でご案内やご報告をさせていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p><b>委嘱期間について</b></p> <p>3点目は、皆様の委嘱期間についてです。皆様の委員としての期間は平成26年3月31日までとさせていただきます。つまり、来年4月に第5次総</p>

合計画がスタートしまして、以降1年間の残任期間があるという形になっております。

今、考えておりますところでは、委員の皆様からいろいろのご意見をいただきました新総合計画のフォローアップ、いわゆる計画どおりに施策が進んでいるかどうかという点検等に、何らかの形で引き続き関わりを持っていただけたらと思っておりますので、その点につきましても、追ってご連絡させていただきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

最後になりましたが、これまで熱心にご議論いただきまして、感謝申し上げます。事務局一同、改めてお礼を申し上げたいと思っております。本当に、ありがとうございました。

#### 4. 閉会

どうも、ありがとうございました。それでは、今、事務局からもございましたように、本日で終わりではなくて、答申の段階に来たという節目でございます。いずれまた、近いうちにお会いすることになろうかと思っておりますが、よろしく願いいたします。

ただし、一区切りということで、一旦、ここで閉会とさせていただきます。本当に長い時間、ありがとうございました。そして、何より本日は1時間以内に終わりますので、たまには褒めていただきたいと思っております。

どうも、ありがとうございました。

(記念撮影にて終了)

以上

会 長